

科目名	社会科学講義基礎(政治)						
科目名(英)							
単位数	7単位	時間数	45時間/105時間	担当者	村田 祐貴子		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	公務員1次試験において出題される政治分野の知識をオリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを用いて習得する。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験に出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【社会科学】(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	ガイダンス					
	2	国会				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	3	内閣				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	4	裁判所				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	5	三権分立				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	6	日本国憲法				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	7	地方自治				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	8	選挙制度				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	9	民主主義の発展				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	10	各国の政治制度				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	11	基本的人権の尊重(1) 自由権				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	12	基本的人権の尊重(2) 社会権・参政権・請求権				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	13	基本的人権の尊重(3) その他、前提となる人権など				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	14	国際政治と日本				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
知識演習(毎週)		○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の14単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	社会科学講義基礎(経済)						
科目名(英)							
単位数	7単位	時間数	30時間/105時間	担当者	小川 文夫		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	公務員1次試験において出題される経済分野の知識をオリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを用いて習得する。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		○				本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験における出題の傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【社会科学】(株式会社麻生キャリアサポート 2020年)』、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	市場と価格			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	2	企業のしくみ			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	3	景気と物価			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	4	金融政策			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	5	財政政策			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	6	貿易			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	7	国際経済			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	8	国民所得と経済成長			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	9	現代日本経済			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	10	経済学史			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の10単元を扱う。1つの単元を複数回に跨って説明することがある。						

科目名	社会科学講義基礎(社会時事)						
科目名(英)							
単位数	7単位	時間数	30時間/105時間	担当者	村田 祐貴子		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	公務員1次試験において出題される社会・時事分野の知識をオリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを用いて習得する。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【社会科学】』(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	労働事情① 労働三法			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	2	労働事情② 労働問題			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	3	社会保障① 社会保障制度			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	4	社会保障② 少子化対策・公的扶助・障害者対策			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	5	環境問題① 環境に関する条約			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	6	環境問題② エネルギー問題			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	7	環境問題③ 生態系			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	8	世界遺産・ノーベル賞			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	9	各種政策① 観光			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	10	各種政策② 消費者問題			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	11	世界経済			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	12	日本経済			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の12単元を扱う。1つの単元を複数回に跨って説明することもある。						

科目名	人文科学講義基礎(日本史)						
科目名(英)							
単位数	6単位	時間数	30時間/90時間	担当者	小川 文夫		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	公務員1次試験において出題される日本史分野の知識を授業内で配布されるオリジナルレジュメを用いて習得する。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師によるオリジナルレジュメを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	原始時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	2	大和時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	3	奈良時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	4	平安時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	5	鎌倉時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	6	室町時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	7	安土桃山時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	8	江戸時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	9	明治時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	10	大正・昭和時代			知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の10単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	人文科学講義基礎(世界史)						
科目名(英)							
単位数	6単位	時間数	30時間/90時間	担当者	小川 文夫		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	公務員1次試験において出題される世界史分野の知識を授業内で配布されるオリジナルレジュメを用いて習得する。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師によるオリジナルレジュメを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	古代文明				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	2	中世① ヨーロッパ、キリスト教、十字軍				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	3	中世② ルネサンス、大航海時代、宗教改革				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	4	近世				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	5	近代① 産業革命				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	6	近代② 国民国家の形成				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	7	近代③ 帝国主義				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	8	近現代				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の8つの単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	人文科学基礎講義(地理)						
科目名(英)							
単位数	6単位	時間数	30時間/90時間	担当者	小川 文夫		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	公務員1次試験において出題される地理分野の知識を授業内で配布されるオリジナルレジュメを用いて習得する。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師によるオリジナルレジュメを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	地形				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	2	気候				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	3	農業				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	4	林業・水産業				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	5	資源				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	6	工業				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	7	集落・都市				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	8	人種・民族・宗教				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	9	国家・国家群				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	10	図法				知識演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の10単元を扱う。1つの単元につき複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	自然科学講義基礎(生物)						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	20時間/60時間	担当者	上村 一則		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	生物について、公務員採用試験で出題されやすい単元を、オリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを使用して学習し、本試験への対応力を身に付ける。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		○				本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【自然科学】』(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	生体のつくり			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	2	細胞分裂			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	3	遺伝			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	4	酵素			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	5	異化(呼吸・発酵)			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	6	同化(光合成・窒素同化)			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	7	刺激と反応			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	8	恒常性と調節			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	9	植物の反応・動物の反応			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	10	生態系・進化			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の10単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	自然科学講義基礎(地学)						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	14時間/60時間	担当者	上村 一則		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	地学について、公務員採用試験で出題されやすい単元を、オリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを使用して学習し、本試験への対応力を身に付ける。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		○				本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【自然科学】』(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	地球の内部			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	2	地震			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	3	岩石・火山			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	4	大気構成			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	5	天気			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	6	地球の運動			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	7	太陽・月			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	8	太陽系の天体			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	9	恒星と宇宙			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	10	地球の歴史			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の10単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						



科目名	自然科学講義基礎(化学)						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	14時間/60時間	担当者	上村 一則		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	化学について、公務員採用試験で出題されやすい単元を、オリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを使用して学習し、本試験に対応する力を培う。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		○				本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【自然科学】』(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	物質の構造			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	2	化学反応式			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	3	酸と塩基			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	4	酸化・還元			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	5	周期表			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	6	気体			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	7	気体の性質・溶解度			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	8	金属の性質			知識演習に向けて、よく復習しておくこと。		
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の8単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	自然科学基礎講義(物理)						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	12時間/60時間	担当者	上村 一則		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	物理について、公務員採用試験で出題されやすい単元を、オリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを使用して学習し、本試験への対応力を身に付ける。 また、過去の公務員採用試験の復元問題を解くことで本試験の傾向を把握することができるようになる。						
授業形式	講義:	○	演習:		実習:		
					実技:		
	※ 主たる方法:○ その他:△						
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		○				本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
	○					本試験の出題傾向を理解する。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【自然科学】』(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	速度と距離				知識演習に向けて、よく復習しておくこと。	
	2	力のつりあい				知識演習に向けて、よく復習しておくこと。	
	3	力のつりあい実践問題				知識演習に向けて、よく復習しておくこと。	
	4	オームの法則				知識演習に向けて、よく復習しておくこと。	
	5	波の性質				知識演習に向けて、よく復習しておくこと。	
	6	仕事とエネルギー				知識演習に向けて、よく復習しておくこと。	
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	知識演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の6単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	数的処理講義(判断推理)						
科目名(英)							
単位数	7単位	時間数	53時間/105時間	担当者	上村一則、花水倫尚		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	判断推理について、公務員採用試験で出題されやすい単元を、オリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを使用して学習し、問題の解法を理解する。 また、本試験と同程度の問題への解き方も身に付ける。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					各単元の基本問題について、解法を理解する。	
	○					練習問題の解き方を身に付ける。	
テキスト・教材 参考図書	『絶対合格シリーズ【判断推理】』(株式会社麻生キャリアサポート、2020年)、担当講師によるオリジナルレジュメ						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	数的処理について				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	2	対応関係				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	3	順序関係				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	4	うそつき				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	5	論理				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	6	集合・人数				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	7	試合・勝敗				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	8	位置・方位				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	9	手順				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	10	数量推理				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	11	暗号				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	12	道順・位相				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	13	平面図形				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	14	折り紙				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	15	展開図				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	16	軌跡				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	17	空間図形の分割				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	18	空間図形の投影				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
	19	多面体・切断・回転				数判演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。	
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する数的・判断演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 なお、配点の内訳は、判断推理:50%、数的推理:50%である。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	数的判断演習(毎週)	○	◎				100%
履修上の注意	数的・判断演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の19単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	数的処理講義基礎(数的推理)						
科目名(英)							
単位数	7単位	時間数	52時間/105時間	担当者	田辺 英彦		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	数的推理について、公務員採用試験で出題されやすい単元を、オリジナルテキストと授業内で配布されるオリジナルレジュメを使用して学習し、問題の解法を理解する。 また、本試験と同程度の問題への解き方も身に付ける。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他		
	○				各単元の基本問題について、解法を理解する。		
	○				練習問題の解き方を身に付ける。		
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師によるオリジナルレジュメを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	ガイダンス・一次方程式			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	2	濃度			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	3	旅人算			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	4	通貨算			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	5	流水算・時計算			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	6	仕事算			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	7	ニュートン算			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	8	年齢			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	9	平均			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	10	売買損益			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	11	連立方程式			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	12	不等式・不定方程式			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	13	比と割合			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	14	約数・倍数			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	15	整数・記数法			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	16	魔法陣・覆面算・虫食い算			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	17	数列・規則			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	18	場合の数(数え上げ・順列)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	19	場合の数(組合せ・余事象)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	20	場合の数(順列と組合せ・仕切り法)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	21	確率(順列と組合せ)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	22	確率(反復試行・条件付確率)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	23	三角形と多角形(平行線と多角形)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	24	三角形と多角形(相似な図形)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	25	三角形と多角形(三平方の定理)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	26	円(円と角度)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	27	円(円と接線)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	28	面積(三角形)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	29	面積(円・その他)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	30	立体(体積・表面積・展開図)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	31	立体(体積比)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	32	立体(切斷・回転体)			数的判断演習の範囲を事前に指定するので、その該当範囲を復習しておく。		
	評価方法	4月～7月の間、毎週実施する数的・判断演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 なお、配点の内訳は、判断推理:50%、数的推理:50%である。					
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
数的判断演習(毎週)		○	◎				100%
履修上の注意	数的・判断演習は通常の授業とは別のコマ内で実施する。 授業では上記の32単元を扱う。1つの単元を複数回の授業に跨って説明することもある。						

科目名	模擬試験演習基礎						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	堀内 尊功、田辺 英彦		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	1週間の講義内容の復習である知識演習と数判演習を毎週行うことで、その講義内容を身に付け、実践する。演習を複数科目にわたって同時に行うことで、公務員試験1次試験の疑似体験をする。 なお、知識演習とは、社会科学分野・人文科学分野・自然科学分野の総合演習であり、数判演習とは、数的推理分野・判断推理分野の総合演習である。						
授業形式	講義：	演習： ○	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
		○				本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。	
		○				本試験と同程度の問題を演習形式で解き、本試験に対応することができる。	
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師によるオリジナルレジュメを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)1				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	2	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)2				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	3	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)3				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	4	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)4				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	5	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)5				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	6	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)6				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	7	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)7				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	8	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)8				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	9	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)9				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	10	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)10				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	11	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)11				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	12	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)12				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	13	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)13				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	14	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)14				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
	15	知識演習(社会科学・自然科学・人文科学の3分野の演習)、数判演習(判断推理・数的推理の2科目の演習)15				週末に1週間の講義内容を復習しておくこと。	
評価方法	4月～7月の間、毎週実施する知識演習・数判演習の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	知識演習		◎				50%
	数判演習		◎				50%
履修上の注意	4コマ/回。						

科目名		一般知能演習基礎					
科目名(英)							
単位数	5単位	時間数	76時間	担当者	堀内享功、上村一朗、花木倫尚、田辺美彦		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当教員			
対象学年・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	一般知能分野において、オリジナルレジュメを用いて、初級～中級レベルの公務員試験の過去問題演習に取り組み、4月～7月に学んだ知識を確認し、様々な問題に対応できる力を身に付ける。						
授業形式	講義:	演習: <input type="radio"/>	実習: <input type="radio"/>	実技: <input type="radio"/>	※ 主たる方法: <input type="radio"/> その他: <input type="checkbox"/>		
学習目標 (到達目標)	目標	過去問題演習において、7割以上正解できる。					
	目標						
テキスト・教材 参考図書	オリジナルレジュメ						
授業計画	※※	授業項目・内容		授業外学修指示			
	1	数的処理演習1	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	2	数的処理演習2	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	3	数的処理演習3	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	4	数的処理演習4	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	5	数的処理演習5	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	6	数的処理演習6	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	7	数的処理演習7	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	8	数的処理演習8	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	9	数的処理演習9	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	10	数的処理演習10	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	11	数的処理演習11	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	12	数的処理演習12	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	13	数的処理演習13	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	14	数的処理演習14	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	15	数的処理演習15	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	16	数的処理演習16	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	17	数的処理演習17	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	18	数的処理演習18	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	19	数的処理演習19	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	20	数的処理演習20	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	21	数的処理演習21	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	22	数的処理演習22	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	23	数的処理演習23	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	24	数的処理演習24	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	25	数的処理演習25	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	26	数的処理演習26	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	27	数的処理演習27	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	28	数的処理演習28	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	29	数的処理演習29	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	30	数的処理演習30	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	31	数的処理演習31	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	32	数的処理演習32	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	33	数的処理演習33	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	34	数的処理演習34	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	35	数的処理演習35	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	36	数的処理演習36	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	37	数的処理演習37	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	38	数的処理演習38	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	39	数的処理演習39	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	40	数的処理演習40	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	41	数的処理演習41	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	42	数的処理演習42	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	43	数的処理演習43	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	44	数的処理演習44	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	45	数的処理演習45	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	46	数的処理演習46	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	47	数的処理演習47	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	48	数的処理演習48	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	49	数的処理演習49	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	50	数的処理演習50	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	51	数的処理演習51	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	52	数的処理演習52	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	53	数的処理演習53	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	54	数的処理演習54	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	55	数的処理演習55	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	56	数的処理演習56	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	57	数的処理演習57	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	58	数的処理演習58	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	59	数的処理演習59	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	60	数的処理演習60	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	61	数的処理演習61	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	62	数的処理演習62	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	63	数的処理演習63	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	64	数的処理演習64	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	65	数的処理演習65	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	66	数的処理演習66	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	67	数的処理演習67	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	68	数的処理演習68	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	69	数的処理演習69	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	70	数的処理演習70	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	71	数的処理演習71	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	72	数的処理演習72	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	73	数的処理演習73	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
	74	数的処理演習74	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。				
75	数的処理演習75	関連った問題をまとめ、見直しを徹底する。					
評価方法	8月～9月の間、毎日実施する模試の数的処理の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	模試(毎日)		◎				100%
履修上の注意	・判断推理、数的推理、資料解釈の問題演習を行う。						

科目名	一般知識演習基礎						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	岡田広一郎、上村一則、小川文夫、 村田祐貴子		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	一般知識分野において、オリジナルレジュメを用いて、初級～中級レベルの公務員試験の過去問題演習に取り組む。 4月～7月に学んだ知識を確認し、様々な問題に対応できる力を身に付ける。						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他		
	○				目標 過去問題演習において、7割以上正解できる。		
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師の作成したオリジナル解説レジュメを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	社会科学演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	2	人文科学演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	3	自然科学演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	4	社会科学演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	5	人文科学演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	6	自然科学演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	7	社会科学演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	8	人文科学演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	9	自然科学演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	10	社会科学演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	11	人文科学演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	12	自然科学演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	13	社会科学演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	14	人文科学演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	15	自然科学演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	16	社会科学演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	17	人文科学演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	18	自然科学演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	19	社会科学演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	20	人文科学演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	21	自然科学演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	22	社会科学演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	23	人文科学演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	24	自然科学演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	25	社会科学演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	26	人文科学演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	27	自然科学演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	28	社会科学演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	29	人文科学演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	30	自然科学演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
評価方法	8月～9月の間、毎日実施する模試の社会科学、人文科学、自然科学の結果を総合して評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	模試(毎日)		◎				100%
履修上の注意	各回2コマで実施する。						

科目名	実戦模擬試験演習						
科目名(英)							
単位数	8単位	時間数	120時間	担当者	堀内尊功、岡田広一郎、上村一則、花水倫尚、		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	高卒程度の公務員試験の過去問題を使用し、実際の試験と同じ時間で受験することで、公務員試験筆記試験への取り組み方を培う。 また、自己採点と合わせて、マークシートの機械採点を行い、今後の学習に向けての課題を見つける。						
授業形式	講義:	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他		
	○				目標 過去問題を毎日解くことで、試験の形式に慣れ、試験時間内に問題を解くことができる。		
テキスト・教材 参考図書	公務員試験過去試験問題						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	過去試験問題1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	2	過去試験問題2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	3	過去試験問題3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	4	過去試験問題4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	5	過去試験問題5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	6	過去試験問題6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	7	過去試験問題7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	8	過去試験問題8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	9	過去試験問題9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	10	過去試験問題10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	11	過去試験問題11			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	12	過去試験問題12			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	13	過去試験問題13			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	14	過去試験問題14			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	15	過去試験問題15			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	16	過去試験問題16			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	17	過去試験問題17			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	18	過去試験問題18			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	19	過去試験問題19			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	20	過去試験問題20			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	21	過去試験問題21			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	22	過去試験問題22			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	23	過去試験問題23			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	24	過去試験問題24			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	25	過去試験問題25			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	26	過去試験問題26			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	27	過去試験問題27			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	28	過去試験問題28			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	29	過去試験問題29			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	30	過去試験問題30			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
評価方法	8月～9月の間、毎日実施する模試の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	模試(毎日)		◎				100%
履修上の注意	1回の模擬試験演習が4時間。						



科目名	模擬試験解説講義						
科目名(英)							
単位数	4単位	時間数	60時間	担当者	堀内尊功、上村一則、岡田広一郎、 花水倫尚、田辺英彦		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年						
授業概要	8月からの実践模擬試験演習において、自分が間違った内容を中心に、解説講義を聞くことで、改めて知識を確認する。 実戦模擬試験演習においてより高い得点を目指し、理解と定着を確実なものとする。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他		
	○				目標 間違った問題の解説を聞くことで、同内容の問題について正解に達することができる。		
	○				間違った問題と同様の問題への対応力を身に付ける。		
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 公務員試験過去試験問題及び解説プリントを使用する。						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	過去試験問題1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	2	過去試験問題2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	3	過去試験問題3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	4	過去試験問題4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	5	過去試験問題5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	6	過去試験問題6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	7	過去試験問題7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	8	過去試験問題8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	9	過去試験問題9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	10	過去試験問題10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	11	過去試験問題11			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	12	過去試験問題12			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	13	過去試験問題13			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	14	過去試験問題14			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	15	過去試験問題15			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	16	過去試験問題16			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	17	過去試験問題17			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	18	過去試験問題18			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	19	過去試験問題19			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	20	過去試験問題20			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	21	過去試験問題21			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	22	過去試験問題22			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	23	過去試験問題23			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	24	過去試験問題24			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	25	過去試験問題25			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	26	過去試験問題26			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	27	過去試験問題27			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	28	過去試験問題28			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	29	過去試験問題29			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
	30	過去試験問題30			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。		
評価方法	8月～9月の間、毎日実施する模試の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	模試(毎日)		◎				100%
履修上の注意	解説講義を聞くことで、次回の模試演習において同様の問題を解くことができるように意識をする。2コマ/回。						

科目名	直前集中特別講義				
科目名(英)					
単位数	7単位	時間数	105時間	担当者	堀内雅功、上村一則、岡田佐一郎、花水健尚、田沼英家、村田知良子、小川文夫
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験	
対象学科・学年	公務員中上級教養科1年				
授業概要	公務員試験の主要科目において、オリジナルレジュメを用いて、初級～中級レベルの公務員試験の過去問題演習に取り組むことで、知識を定着し、実戦模擬試験演習においてより高い得点を目指す。 また、基礎内容で復習すべき内容についての解説講義も行っていく。				
授業形式	講義: <input type="checkbox"/>	演習: <input type="checkbox"/>	実習: <input type="checkbox"/>	実技: <input type="checkbox"/>	※ 主たる方法: <input type="checkbox"/> その他: <input type="checkbox"/>
学習目標 (到達目標)	目標				
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本試験における標準レベルの問題について、正解に達することができる。
テキスト・教材 参考図書	テキストは使用しない。 担当講師作成したオリジナルの解説レジュメを使用する。				
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示
	1	数的処理演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	2	社会科学演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	3	人文科学演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	4	自然科学演習1			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	5	数的処理演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	6	社会科学演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	7	人文科学演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	8	自然科学演習2			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	9	数的処理演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	10	社会科学演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	11	人文科学演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	12	自然科学演習3			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	13	数的処理演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	14	社会科学演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	15	人文科学演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	16	自然科学演習4			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	17	数的処理演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	18	社会科学演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	19	人文科学演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	20	自然科学演習5			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	21	数的処理演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	22	社会科学演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	23	人文科学演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	24	自然科学演習6			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	25	数的処理演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	26	社会科学演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	27	人文科学演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	28	自然科学演習7			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	29	数的処理演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	30	社会科学演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	31	人文科学演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	32	自然科学演習8			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	33	数的処理演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	34	社会科学演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	35	人文科学演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	36	自然科学演習9			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	37	数的処理演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	38	社会科学演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	39	人文科学演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	40	自然科学演習10			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	41	数的処理演習11			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	42	社会科学演習11			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	43	人文科学演習11			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	44	自然科学演習11			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	45	数的処理演習12			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	46	社会科学演習12			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	47	人文科学演習12			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	48	自然科学演習12			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	49	数的処理演習13			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	50	社会科学演習13			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	51	人文科学演習13			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	52	自然科学演習13			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	53	数的処理演習14			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	54	社会科学演習14			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	55	人文科学演習14			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	56	自然科学演習14			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	57	数的処理演習15			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	58	社会科学演習15			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
	59	人文科学演習15			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。
60	自然科学演習15			間違った問題をまとめ、見直しを徹底する。	
評価方法	8月～9月の間、毎日実施する模試の結果より評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。				
	模試	言語情報	知的技能 ◎	運動技能	態度・意欲 その他
履修上の注意	数的処理演習、社会科学演習、人文科学演習は2コマ、自然科学演習1コマで実施する。				